⑩日本国特許庁(JP)

10 特許出願公開

@公開特許公報(A)

昭63-240228

@Int Cl.4

識別記号

厅内整理番号

❷公開 昭和63年(1988)10月5日

H 04 L 5/22 H 04 J 3/22 Z-6914-5K 6914-5K

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

②発明の名称 高速多重伝送装置での低速端末の多重化方法

②特 顧 昭62-74691

敏男

母出 顧 昭62(1987)3月27日

@発明者 杉浦 八千代

神奈川県横浜市港北区網島東4丁目3番1号 松下通信工

菜株式会社内

^②発明者 岡 本 啓

神奈川県横浜市港北区網島東4丁目3番1号 松下通信工

荣株式会社内

⑪出 願 人 松下電器產業株式会社

弁理士 中尾

大阪府門真市大字門真1006番地

外1名

BEST AVAILABLE COPY

1、発明の名称

四代 理

高速多重伝送装置での低速端末の多重化方法

2、特許請求の範囲

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、高速多重伝送装置での低速端末の多 重化方法に関する。

従来の技術

世来、この種の低速端末の多重化方法は、第3 図に示す如きフレーム構成によって実施していた。 第3図において、フレーム内のFは、フレーム の先頭を表わす1ビットであり、T1~Tェは、 例えば8ビットで84Kb/s単位の伝送容量に 固定されたタイムスロットである。

前記了1~72のタイムスロット中の任意の1
タイムスロットを64 K b / 2 1 チャネルとして
使用するか、または、1 チャネルを32 K b / 2
に圧縮して2 チャネルとして使用するか、あるい
は1 チャネルを16 K b / 2 K 圧縮して4 チャネ
ルとして多重化して使用することで、低速データ
の多重伝送を行っていた。

発明が解決しよりとする問題点

しかしながら、前記従来の多重化方法では、臨 宋伝送速度(Þ / •)毎にタイムスロットを固定 化して割り当てているため、動的に低速データの タイムスロットを割り当てることができないとい う間騒があった。

そとで、本発明は、動的に定連データのタイム スロットを割り当てることができる優れた多重化 方法を提供することを目的とする。

問題点を解決するための手段

本発明は前記目的を選成するために、タイムスロットの最後を回鎖接続情報通知チャキルとする 共通報留号方式によって、低速データチャキル情報を含んだタイムスロットの割り当て情報を高速 多重伝送装置間で受けますことにより、各種の伝 送速度に応じた端末情報の交換伝送を動的に行う ようにしたものである。

作用

5 ^~>

子タイムスロットで、との子タイムスロットは1 ~tgは低速データチャネルとして割り当てられる。

尚、子をイムスロットも見の「ℓ」は下表中の 「収容できるチャネル数」である。

同期方式	端宋伝送	ペアラン	収容でき
	速度(b/s)	- F	るチャネ
			ル数・
對步同期	~1200.	12800	5
	2400	3200	20
周期	4800	_ 6400	10
	9600	12800	5
	48000	64000	1

との委は、端末毎の伝送速度による多重チャネ ル数を表示したものである。

また、表中の増末伝送速度1200b/aは、 調歩同期であるため、8600HZでサンプリン グを行った場合のチャネル数を「収容できるチャ ことが可能となる。

実 旅 例

第1回は本発明に係る低速端末の多重化方法を 実施するに好適なシステムの構成例を示すブロック図で、1、2は例えばPBXやマルチメディア 多重化装置等の交換伝送装置で、との交換伝送装置1、2にはそれぞれ高速多重伝送装置3、4が 連繋接続され、との両高速多重伝送装置3、4は 例えば、1.5 Nb/a または2 Nb/sの高速多 重インタフェース5で運撃接続されている。

以下、前記交換伝送装置1、2間で高速多重伝送装置3、4を介して通信(端末情報の交換伝送)を行り伝送方法について説明する。

との実施例において適用される低速端宋多重化 のフレーム構成は第2図に示す強りである。

第2回において、時分割多重フレーム内のまは、 そのフレームの先頭を地わす1ビットであり、T1 ~Inは64Kb/s単位のタイムスロットであり、1~tl~tl前配64Kb/s単位のタイム スロット内をその以下の単位で分割形成して成る

6 ~-

*ル数」5として表示してある。

また、表中の「ペアフレート」とは、例えば Do~D5の端末情報のビットに対して、エンペロープの先頭ビットであるFビットと、エンペロップの最終ビットであるSビットとの2ビットを追加して、「FDoD 1D 2D 3D 4D 5 Sのようなエンペロープの形式で伝送するための速度をいう。 従って、その例によれば、ペアフレートは端末伝送度(b/s)の8/8倍となる。

そとで、第2図において、64kb/。単位の
T1~Tnのタイムスロット中の1タイムスロットに、例えば端末伝送速度が3600kb/。の
データ端末ならば、t1~t6の子タイムスロット(5チャネル)が割り当てられ、その5チャキル(t1~t5)により低速データの多重伝送が行われる。

またェ番目 (例えば1.5 M b / a のインタフェ ースならばェニ24.2 M b / a のインタフェース たらばェニ32)のタイムスロット (フレーム内 の最終タイムスロット)を、回線接続情報通知チ

尚、回線接続情報要素として、T1~T±の 64Kb/。単位のタイムスロット番号と、その タイムスロットの属性と、当該低速データに使用 されるt1~t&の子タイムスロット番号等を含 んでいる。(第2図参照)。 属性は64K/48 K/8.6K/4.8K/2.4K/1.2Kb/s の端末 伝送速度を表わし、多重度はそれぞれ1/1/5 /10/20/5を示している。(前掲の表参照)。

従って、低速データ端末に割り当てられる子タ イムスロットは、64Kb/s単位のタイムスロ ット番号とも1~も & の何れか一つの子ダイムスロット番号との超み合わせにより決定される。尚、 & の値は前記多重度(収容できるチャネル数)で ある。

更に、64×b/sェュの高速チャネルを割り 当てるととができ、属性としては64×b/sェュ である

また、上記実施例によれば、回線接続情報通知 チャネルにより、装置の状態監視・脊報通知等の 監視情報を両通信制御装置に通知できるという拡 張効果もある。

・発明の効果・・

木発明は上記実施例より明らかなように、時分

10 ***

法において用いる時分割多重フレームの精成例を 示す概念図、第3図は従来方法において用いられ 塩 るフレームの構成例を示す概念図である。

> 1、2……交換伝送装置、3、4……高速多重 伝送装置、5……高速多重インタフェース、T1 ~Ts……タイムスロット、t1~t8……子タイムスロット。

代理人の氏名 井理士 中 尾 敏 男 ほか1名

9 4-

更に木発明方法は、例えば1.5 M b / a や2 M b / a のような高速多重インタフェースで相互接続された高速多重伝送装置間の通信において柔軟に対応できる。

4、図面の簡単な説明

第1 図は本発明方法を実施するに好適なシステムの構成例を示すプロック図、第2図は本発明方

特局昭63-240228(4)

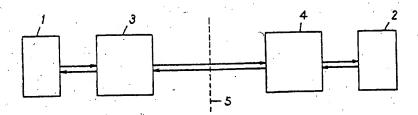
1.2---交換伝送表達

3.4---高速多量压送表现

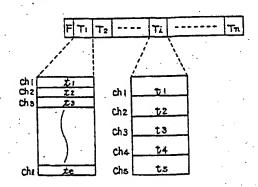
5-・・高速多量インタフェース

Ti~Tir・・タイムスロット

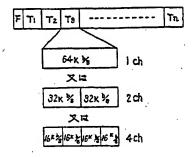
エルーロー・子グノムスロット



第 2 図



第 3 図



PARTIAL TRANSLATION OF JAPANESE UNEXAMINED PATENT PUBLICATION (KOKAI) NO. 63-240228

Title of the Invention: Method for Multiplexing Low Speed Terminals in High Speed Multiplex

Transmission Apparatus

Publication Date: October 5, 1988

Patent Application No.: 62-74691

Filing Date: March 27, 1987

Applicants: Matsushita Denkisangyo K.K.

SCOPE OF CLAIM FOR PATENT

A method for multiplexing low speed terminals in a high speed multiplex transmission apparatus, by using a constitution of a time-divisional multiplex frame in which a plurality of time slots of a unit of a predetermined terminal transmission rate or the content of each of the time slots can be divided into a plurality of sub-time-slots with a unit below the terminal transmission rate in correspondence with the terminal transmission rates, and information for allocating time slots including low speed data channel information are exchanged between said high speed multiplex transmission apparatuses by the common line signal method in which the last time slot in the frame is made a line connection information channel, so that the mutual transmission of the terminal information corresponding to various transmission speeds is dynamically carried out.

BRIEF DESCRIPTION OF THE DRAWINGS

Figure 1 is a block diagram of a preferred system for carrying out a method according to an embodiment of the present invention;

Fig. 2 is a conceptual diagram of an example of timedivisional multiplex frame used in a method according to an embodiment of the present invention; and

Fig. 3 is a conceptual diagram of a frame used in a prior art method.

(Reference Numerals)

- 1, 2 ... exchangeable transmission apparatus
- 3, 4 ... high speed multiplex transmission apparatus
- 5 ... high speed multiplex interface
- $T_1 T_n \dots$ time slot
- tl tl ... sub-time-slot

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
\square BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.